

A A B C + A

令和7年6月20日（金）

【新学期がスタートして2か月が経ちました】

1学期が始まって2か月が経ちました。新しい学年、クラスに慣れてきましたか。全体的には落ち着いた中で授業に取り組み、休憩時間も楽しそうにグラウンドで遊んだり、友達と話したりして過ごすみなさんの姿が見られます。放課後も多くの生徒のみなさんが部活動に励む様子が見られ、活気があふれています。この雰囲気を継続させていきたいですね。

この2か月で様々な行事が多くありました。全校生徒で作上げた運動会は圧巻でしたね。みなさん一人一人が前向きに学校生活を送り、三次中学校の生徒であるという自覚と責任をもって行動する姿がたくさん見られました。

しかし中には、授業に集中していなかったり、友達とのトラブルから手が出てしまったりする場面も見られ始めました。そんな時だからこそ改めてスタートした時に話した事を思い出しましょう。

「 A = 当たり前のことを 」 「 A = 当たり前以上に 」

「 B = ばかにせず 」 「 C = ちゃんとやり続ける 」

の心とそれらを三次中学校の生徒132 名が「 +A 」を大切に、共に伸びていくことを確認しましたよね。そしてそれらが安心・安全な学校生活につながり、よりよい三次中学校を創り上げていくことだと話をしました。現在の自分の行動を振り返ってみましょう。当たり前のことができていない事はありませんか？仲間を大切に、共に伸び高め合って成長していこうとしていますか？

大切なことは自分の行動を振り返り、次の自分に活かすことです。今後の学校生活がより充実するように行動していきましょう。

【みよし学園合同挨拶運動】

6月9日（月）～13日（金）に、みよし学園合同挨拶運動がありました。生徒会執行部の生徒が中心となって、保護者の方々と一緒に朝から元気で気持ちの良い挨拶をしていていました。その挨拶に登校してきた生徒も元気な声で挨拶を返してくれていたのがとても印象的です。執行部は三次小学校と河内小学校へ足を運び、小学校でも先輩として手本となる元気な挨拶をしていていました。これからも三次中学校の生徒全員で元気な挨拶を続けていきましょう。ところでみなさん、そもそもなぜ挨拶をする必要があるのでしょうか。みなさんは「挨拶をすること」のメリットについて考えたことがありますか。今回は

「挨拶をすること」のメリットについて話をしようと思います。

普段からしている挨拶には、①学級や学校の雰囲気の改善、②コミュニケーションの促進、③ストレスの軽減など、たくさんのメリットがあるといわれています。たとえば挨拶は、ポジティブな雰囲気を作り出すことにつながります。元気な挨拶をしてもらったり、はきはきとした挨拶が聞こえたりしたら気持ちがよくなりますよね。元気な挨拶をすることで、みんなの気持ちも明るくなり、場の雰囲気がよくなっていきます。次は②についてです。生活をする上でコミュニケーションをとることはとても大切ですが、その大切なコミュニケーションを円滑に行うために挨拶がとても役に立ちます。挨拶から始めることで、スムーズに会話を進めることができ、相手と良好な関係を築くことができます。③のストレスの軽減ですが、勉強に打ち込んでいるときや、委員会活動で忙しいとき等、精神的に余裕がないときに普段なら何ともない言葉や行動にイライラした経験はありませんか。そういう時に、元気な挨拶から会話に入ると、脳内物質の分泌が促進されて、気分が明るくなり、ストレスが軽減されると脳科学の研究で証明されているのです。

挨拶には今挙げた以外のメリットがあったり、社会に出てから必要とされるスキルだったりします。これからも三次中学校の生徒全員で元気な挨拶をして、みんなで過ごしやすい三次中学校を作っていきます！

